

令和7年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

| No. | 推奨事業メニュー                     | 交付対象事業の名称       | 事業の概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠(対象数、単価等)<br>④事業の対象(交付対象者、対象施設等)   | 事業始期 | 事業終期 |
|-----|------------------------------|-----------------|---|------|------|
| 1   | ⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援      | たてばやし賃上げ促進支援金   | <p>①物価高騰における安定的な人材確保を促進し、市内中小企業者の事業継続及び経営の安定化を図る</p> <p>②事業者への支援金</p> <p>③消耗品費 60<br/>通信運搬費 40<br/>手数料 58<br/>支援金原資 36,000<br/>(1)180事業所×10名×10千円=18,000千円<br/>(2)180事業所×5名×20千円=18,000千円</p> <p>④賃上げを実施した中小企業者<br/>支給対象者 市内に事業所を有する中小企業等対象従業員 次の(1)か(2)のどちらかに該当する者<br/>(1)群馬県「ぐんま賃上げ促進支援金」の交付決定を受けている者(賃金上昇率5%以上)<br/>(2)群馬県「ぐんま賃上げ促進支援金」の要件を満たさない者で、次のいずれにも該当する者<br/>1.市内事業所に勤務する正規及び非正規労働者(※週20時間以上勤務)<br/>2.令和7年4月1日から令和7年11月30日までの期間において、賃金額(基本給)が賃上げ月の前月と比較して、2%以上(5%未満)引き上げられている。<br/>3.その他<br/>・引上げ後の賃金水準を1年間継続すること<br/>・法人の場合、パートナーシップ構築宣言の宣言企業であること</p> | R7.8 | R8.3 |
| 2   | ②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援 | 学校給食用食材費高騰分補填事業 | <p>①令和7年度の学校給食に係る食材費の高騰影響分を公費負担することにより子育て世帯の負担軽減を図る。</p> <p>②食材調達にかかる経費</p> <p>③小学校児童<br/>700円×3,070人×11月=23,639,000円<br/>中学校生徒(1~2年)<br/>700円×1,228人×11月= 9,455,600円<br/>中学校生徒(3年)<br/>700円× 658人×10.5月= 4,836,300円<br/>計 37,930,900円</p> <p>④市立小学校、中学校で給食提供を受ける児童生徒(教職員を除く)</p>   | R7.4 | R8.3 |